

現状							課題																																																																						
<p>1. 高齢者の状況 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="6">高齢化率</th> <th colspan="2" rowspan="2">高齢者人口の増減率 H47/H26</th> </tr> <tr> <th colspan="2">H26</th> <th colspan="2">H37</th> <th colspan="2">H47</th> </tr> <tr> <th>65歳以上</th> <th>75歳以上</th> <th>65歳以上</th> <th>75歳以上</th> <th>65歳以上</th> <th>75歳以上</th> <th>65歳以上</th> <th>75歳以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鶴岡市</td> <td>31.3</td> <td>17.6</td> <td>36.6</td> <td>21.2</td> <td>38.7</td> <td>24.8</td> <td>-4.3</td> <td>9.2</td> </tr> <tr> <td>三川町</td> <td>32.4</td> <td>19.9</td> <td>38.3</td> <td>22.5</td> <td>39.9</td> <td>26.7</td> <td>-5.3</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>酒田市</td> <td>31.6</td> <td>17.1</td> <td>37.9</td> <td>22.0</td> <td>40.6</td> <td>26.1</td> <td>-6.2</td> <td>11.1</td> </tr> <tr> <td>庄内町</td> <td>33.0</td> <td>19.1</td> <td>39.1</td> <td>22.8</td> <td>41.3</td> <td>27.0</td> <td>-10.5</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>遊佐町</td> <td>36.3</td> <td>21.0</td> <td>44.7</td> <td>25.5</td> <td>47.4</td> <td>32.1</td> <td>-14.2</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>国立社会保障・人口問題研究所 統計企画課 平成26年山形県の人口と世帯数</p> <p>※時点について 平成37年(2025)・・・地域医療構想の目標年度 平成47年(2035)・・・県内市町村の75歳人口のピーク</p>								高齢化率						高齢者人口の増減率 H47/H26		H26		H37		H47		65歳以上	75歳以上	65歳以上	75歳以上	65歳以上	75歳以上	65歳以上	75歳以上	鶴岡市	31.3	17.6	36.6	21.2	38.7	24.8	-4.3	9.2	三川町	32.4	19.9	38.3	22.5	39.9	26.7	-5.3	3.0	酒田市	31.6	17.1	37.9	22.0	40.6	26.1	-6.2	11.1	庄内町	33.0	19.1	39.1	22.8	41.3	27.0	-10.5	1.2	遊佐町	36.3	21.0	44.7	25.5	47.4	32.1	-14.2	0.6	<p>○高齢化率は全市町で30%を超えている。 ○平成47年での75歳以上人口の割合が10%近く増える市があり、高齢者の増加への対策が必要である。</p>		
	高齢化率							高齢者人口の増減率 H47/H26																																																																					
	H26		H37		H47																																																																								
	65歳以上	75歳以上	65歳以上	75歳以上	65歳以上	75歳以上	65歳以上	75歳以上																																																																					
鶴岡市	31.3	17.6	36.6	21.2	38.7	24.8	-4.3	9.2																																																																					
三川町	32.4	19.9	38.3	22.5	39.9	26.7	-5.3	3.0																																																																					
酒田市	31.6	17.1	37.9	22.0	40.6	26.1	-6.2	11.1																																																																					
庄内町	33.0	19.1	39.1	22.8	41.3	27.0	-10.5	1.2																																																																					
遊佐町	36.3	21.0	44.7	25.5	47.4	32.1	-14.2	0.6																																																																					
<p>2. 医療機関等の状況</p> <p>1. 在宅療養支援診療所の施設基準届出状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>診療所数</th> <th>届出数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鶴岡市</td> <td>111</td> <td>19</td> <td>17.1%</td> </tr> <tr> <td>三川町</td> <td>4</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>酒田市</td> <td>106</td> <td>15</td> <td>14.2%</td> </tr> <tr> <td>庄内町</td> <td>11</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>遊佐町</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>11.1%</td> </tr> <tr> <td>山形県</td> <td>951</td> <td>89</td> <td>9.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>診療所数：山形県医療機関情報ネットワーク 施設基準：東北厚生局</p>								診療所数	届出数	割合	鶴岡市	111	19	17.1%	三川町	4	—	—	酒田市	106	15	14.2%	庄内町	11	—	—	遊佐町	9	1	11.1%	山形県	951	89	9.4%	<p>○在宅療養支援診療所(24時間往診を提供できるなど在宅医療体制を整えた診療所)がない町がある。 ○引き続き、在宅医療に取り組む医療機関を増やしていく必要がある。 ○なお、施設基準の届出は行っていないが、訪問診療を実施している診療所もある。</p>																																										
	診療所数	届出数	割合																																																																										
鶴岡市	111	19	17.1%																																																																										
三川町	4	—	—																																																																										
酒田市	106	15	14.2%																																																																										
庄内町	11	—	—																																																																										
遊佐町	9	1	11.1%																																																																										
山形県	951	89	9.4%																																																																										

現状

課題

2. 在宅療養支援病院の施設基準届出状況

	病院数	届出数	割合	備考
鶴岡地区	8	1	12.5%	鶴岡市
酒田地区	8	1	12.5%	酒田市
山形県	68	8	11.8%	

病院数：地域医療対策課 施設基準：東北厚生局

3. 地域包括ケア病棟・病床の施設基準届出状況

	病院数	届出数	割合	備考
鶴岡地区	8	1	12.5%	鶴岡市
酒田地区	8	1	12.5%	酒田市
山形県	68	13	19.1%	

診療所数：山形県医療機関情報ネットワーク 施設基準：東北厚生局

4. 在宅療養後方支援病院 なし

5. 在宅療養支援歯科診療の状況

	在宅療養支援 歯科診療所数	割合		在宅療養支援 歯科診療所数	割合
鶴岡市	12	23.1%	酒田市	4	8.3%
三川町	0		庄内町	0	
山形県	106	21.9%	遊佐町	1	20.0%

東北厚生局：施設基準

○地域包括ケア病棟・病床の届出は、各地区1病院となっている。
 ○庄内地区には、在宅医療を行うにあたり、緊急時における後方病床を確保する在宅療養後方支援病院はない。
 ○在宅医療の後方支援を受け持つ病院を増やしていく必要がある。

 ○鶴岡市、遊佐町で在宅療養支援歯科診療所の割合が高い。
 ○訪問診療に取り組む歯科診療所を増やしていくとともに、訪問歯科診療の周知を図っていく必要がある。

現状	課題																
<p>6. 訪問看護ステーションの状況</p> <table border="1" data-bbox="96 228 1249 419"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業所数</th> <th>1事業所あたりの面積</th> <th>1事業所あたりの高齢者人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鶴岡地区</td> <td>6</td> <td>224.1k m²</td> <td>7,226.8人</td> </tr> <tr> <td>酒田地区</td> <td>8</td> <td>132.6k m²</td> <td>5,771.5人</td> </tr> <tr> <td>山形県</td> <td>54</td> <td>172.7 k m²</td> <td>6,254.1人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業所数：健康長寿推進課 面積・人口：統計企画課</p>		事業所数	1事業所あたりの面積	1事業所あたりの高齢者人口	鶴岡地区	6	224.1k m ²	7,226.8人	酒田地区	8	132.6k m ²	5,771.5人	山形県	54	172.7 k m ²	6,254.1人	<p>○鶴岡地区では1事業所の受け持つ面積、高齢者人口ともに大きくなっている。 ○訪問看護体制の充実を図る必要がある。</p>
	事業所数	1事業所あたりの面積	1事業所あたりの高齢者人口														
鶴岡地区	6	224.1k m ²	7,226.8人														
酒田地区	8	132.6k m ²	5,771.5人														
山形県	54	172.7 k m ²	6,254.1人														
<p>3. 在宅医療・介護連携拠点の状況</p> <p>○医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域の医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療を提供するために、在宅医療と介護の連携を支援するための窓口として、市町村と地域の医師会が連携し、在宅医療・介護連携拠点を設置、運営する。</p> <p>鶴岡地区医師会『地域医療連携室ほたる』 常勤3名配置 在宅医療介護関係者の連携促進、在宅医療・介護連携に関する相談の受付、研修の実施、地域の医療・介護資源情報の収集 等（別添リーフレット参照）</p> <p>酒田地区医師会十全堂『在宅医療・介護連携支援室ポンテ』平成27年1月～ 常勤2名配置（看護師・事務員） 在宅医療・介護連携に関する相談の受付、地域の包括支援センターとの連携体制構築、多職種研修会実施</p> <p>《他地域の状況》 山形市医師会『在宅医療・介護連携室「ポピー」』 常勤1名配置（ケアマネージャー、社会福祉士2名雇用） 在宅医療・介護連携に関する相談の受付、研修の実施、地域の医療資源情報収集 等</p>	<p>○医療と介護の連携について、各市町の主体的な取り組みが求められている。 ○地区医師会による医療介護連携拠点の取り組みが開始されており、二次医療圏内での活動状況・課題の共有や意見交換を行う場の設定が必要となっている。 ○在宅医療・介護連携拠点が活動している地域では、在宅医療の利用状況が他地域に比べ高い傾向がある。</p>																

現状	課題																																																								
<p>天童市東村山郡医師会（天童市） 常勤1名配置（事務員） 在宅医療・介護関係者の研修の実施、在宅医療・介護連携事業の進め方の協議 等</p>																																																									
<p>4. 在宅医療等の状況</p> <p>1. 退院支援 病院の退院支援部門の設置状況：69.2%（病床機能報告）</p> <p>2. 日常の療養支援 ○訪問診療</p> <p>1. 訪問診療を実施している診療所 （平成23年度医療施設調査による全国比較）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>庄内地域</th> <th>山形県</th> <th>全国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療所数</td> <td>65</td> <td>240</td> <td>19,950</td> </tr> <tr> <td>（10万人あたり）</td> <td>22.3</td> <td>20.7</td> <td>15.6</td> </tr> <tr> <td>実施件数</td> <td>1,782</td> <td>5,058</td> <td>733,366</td> </tr> <tr> <td>（10万人あたり）</td> <td>611.3</td> <td>435.5</td> <td>573.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 全国平均を100とした場合の在宅医療実施状況（H25）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>山形県</th> <th>村山</th> <th>最上</th> <th>置賜</th> <th>庄内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>在宅支援</td> <td>41.1</td> <td>47.8</td> <td>15.6</td> <td>16.1</td> <td>55.6</td> </tr> <tr> <td>訪問診療（同一建物）</td> <td>66.4</td> <td>61.4</td> <td>35.9</td> <td>31.5</td> <td>110.2</td> </tr> <tr> <td>訪問診療（特定施設）</td> <td>37.8</td> <td>51.8</td> <td>30.3</td> <td>26.0</td> <td>24.4</td> </tr> <tr> <td>訪問診療（居宅）</td> <td>93.3</td> <td>82.9</td> <td>65.1</td> <td>93.9</td> <td>119.3</td> </tr> <tr> <td>訪問リハ</td> <td>28.4</td> <td>27.6</td> <td>—</td> <td>32.0</td> <td>35.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>National Databaseによる年齢調整標準化レセプト出現比</p>		庄内地域	山形県	全国	診療所数	65	240	19,950	（10万人あたり）	22.3	20.7	15.6	実施件数	1,782	5,058	733,366	（10万人あたり）	611.3	435.5	573.8		山形県	村山	最上	置賜	庄内	在宅支援	41.1	47.8	15.6	16.1	55.6	訪問診療（同一建物）	66.4	61.4	35.9	31.5	110.2	訪問診療（特定施設）	37.8	51.8	30.3	26.0	24.4	訪問診療（居宅）	93.3	82.9	65.1	93.9	119.3	訪問リハ	28.4	27.6	—	32.0	35.3	<p>○地域の病院と診療所、介護施設等において、退院支援ルールを統一するなど、円滑な在宅医療に移行できるような体制づくりが必要である。</p> <p>○管内診療所の27.0%（※1）で訪問診療が実施されているが、24時間365日対応が要件となっている在宅療養支援診療所の届出数は、訪問診療を実施している診療所数の53.8%（※2）となっている。</p> <p>○平成23年度医療施設調査及びNDBによる全国比較ともに、概ね全国よりも高い数値となっている。</p> <p>○引き続き、在宅医療に取り組む医療機関を増やしていく必要がある。（再掲）</p> <p>○多職種連携による訪問診療を広げていくため、関係者への周知が必要である。</p> <p>※1 「1. 訪問診療を実施している診療所」の診療所数65 / P1「1. 在宅療養支援診療所の施設基準届出状況」診療所数241 ※2 P1「1. 在宅療養支援診療所の施設基準届出状況」届出数35 / 「1. 訪問診療を実施している診療所」の診療所数診療所数65</p>
	庄内地域	山形県	全国																																																						
診療所数	65	240	19,950																																																						
（10万人あたり）	22.3	20.7	15.6																																																						
実施件数	1,782	5,058	733,366																																																						
（10万人あたり）	611.3	435.5	573.8																																																						
	山形県	村山	最上	置賜	庄内																																																				
在宅支援	41.1	47.8	15.6	16.1	55.6																																																				
訪問診療（同一建物）	66.4	61.4	35.9	31.5	110.2																																																				
訪問診療（特定施設）	37.8	51.8	30.3	26.0	24.4																																																				
訪問診療（居宅）	93.3	82.9	65.1	93.9	119.3																																																				
訪問リハ	28.4	27.6	—	32.0	35.3																																																				

現状

3. 訪問歯科診療（平成23年度医療施設調査による全国比較）

	庄内地域	山形県	全国
診療所数（居宅／施設）	25/31	106/116	9286/8677
（10万人あたり）	8.6/10.6	9.1/10	7.3/6.8
実施件数（居宅／施設）	137/325	335/816	78,078/227,497
（10万人あたり）	47/111.5	28.8/70.3	61.1/178

○訪問看護の状況

1. 受給率

	65歳以上人口	訪問看護受給者数	受給率
鶴岡市	40,885	489	1.2%
三川町	2,476	13	0.5%
酒田市	33,662	230	0.7%
庄内町	7,286	36	0.5%
遊佐町	5,224	50	1.0%
山形県	337,692	3,238	1.0%

健康長寿推進課 介護サービス施設・事業所調査 H27.4

2 全国平均を100とした場合の訪問看護実施状況（H25）

	山形県	村山	最上	置賜	庄内
訪問看護提供	166.8	148.0	279.1	163.7	171.2
訪問看護指示	67.4	56.4	10.3	88.1	87.8

National Database による年齢調整標準化レセプト出現比

課題

○訪問診療を実施している歯科診療所の人口10万人あたりの数値は、診療所数では山形県の値を下回っているが、実施数は上回っている。一定の数はあるものの、全体数からみれば一部に留まっている。

○訪問診療に取り組む歯科診療所を増やしていくこと、訪問歯科診療の周知を図っていく必要がある。

○鶴岡市の受給率が他市町に比べ高い。訪問看護の周知を図る等により、利用を高める必要がある。

○24時間365日対応できる体制づくりが必要。

○本県では、「訪問看護提供」の割合が全国平均を超えており、「訪問看護指示」が平均を下回っている。

○在宅医療を支える中心的役割を担う訪問看護、介護予防訪問看護については、平成37年度のサービス見込み量が相当増加すると見込まれていることから、今後、積極的な設置に向けた取組を行う必要がある。

現状

3 訪問看護サービス量の現状と推計 (回)

	現状 (H26)	目標		
		H27	H29	H37
山形県	266,708	286,120	324,687	479,000(179.6%)
庄内地域	55,632	60,257	64,156	81,176(145.9%)

※()現状との増加率

4 介護予防訪問看護サービスの現状と推計 (回)

	現状 (H26)	目標		
		H27	H29	H37
山形県	39,615	50,095	73,062	134,431(339.3%)
庄内地域	2,545	2,846	3,419	4,886(192.0%)

※()現状との増加率

5 訪問看護事業所における看護職の職員数 (常勤換算数) n=44

看護職常勤換算数	事業所数	(%)
2.5～3人未満	6	13.6
3～5人未満	15	34.1
5～7.5人未満	15	34.1
7.5～10人未満	5	11.4
10人以上	3	6.8
計	44	100.0

(出典：H24 県内訪問看護ステーション実態調査)

課題

- 訪問看護事業所は、数名の職員による零細的な経営により運営されている事業所が多く、経営基盤の脆弱さが課題となっている。
- 病院職員（医師・看護師等）の訪問看護に対する理解不足が普及の妨げになっている。
- 訪問看護師の担い手不足が課題となっている。

現状						課題
6 訪問看護を推進するために今必要なこと					n=214	
項目	1位	2位	3位	4位	5位	
病院職員（医師・看護師）の訪看への理解	59	35	19	11	14	
在宅医療・訪看と連携する主治医の確保	40	49	28	11	7	
訪問看護師の確保	29	19	14	12	16	
医療機関と在宅医療連携システムの整備	23	27	30	28	13	
利用者に満足してもらえるケア	14	13	9	12	10	
訪問看護の一般の人へのアピール	10	5	7	15	14	
訪問看護師へのサポート体制の充実	9	12	13	18	33	
訪問看護師自らの資質向上と自信・意欲向上	8	18	24	20	14	
事業が成り立つための診療報酬と見直し	8	8	16	15	17	
ケアマネの訪問看護に対する認識と理解	6	17	17	18	17	
他機関・職種との連携	2	4	20	27	24	
管理者の管理業務習得及び業務時間の確保	1	2	2	6	5	
事務職員の確保	1	2	2	4	10	
その他	1	0	2	0	0	
無回答	3	3	11	17	20	
(出典：H24 県内訪問看護ステーション実態調査)						

現状

課題

○その他療養生活を支える介護サービス

1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (人)

	現状 (H26)	目標		
		H27	H29	H37
山形県	30	78	170	218 (726.7%)
庄内地域	1	22	81	105 (10,500%)

※()現状との増加率

2 看護小規模多機能型居宅介護 (人)

	現状 (H26)	目標		
		H27	H29	H37
山形県	70	112	182	254 (362.9%)
庄内地域	0	0	0	0 (-%)

※()現状との増加率

3 提供事業所の設置目標 (件)

	現状 (H26)	目標	
		H29	H37
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	10	20
看護小規模多機能居宅介護サービス	4	10	15

(出典：やまがた長寿あんしんプラン)

○定期巡回・随時対応型訪問介護看護や看護小規模多機能型居宅介護サービスは、平成24年度に創設されたサービスである。徐々に普及は進んでいるものの、訪問看護職員の確保などの理由から、必ずしも十分な量が確保されているとはいえず、限られた地域のみでの実施にとどまっている。

○特に、定期巡回・随時対応型訪問介護看護については、人口が集積していない地域では訪問効率が悪いことや、冬季の積雪などにより訪問出来ない場合があるなどの理由により普及していない状況にある。

現状

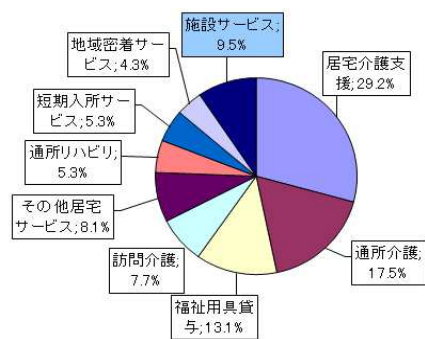
○《住まい》介護保険施設の現状と推計

1 介護老人福祉施設 (人)

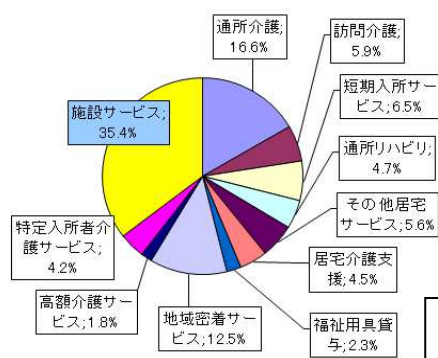
	山形県 (H26)	庄内地域	
		H26	H37
1 介護老人福祉施設利用者数	7,307	1,728	1,898
2 地域密着型介護老人施設利用者数	1,017	245	427
3 計 (1+2)	8,324	1,973	2,325
4 施設定員数	8,767	2,113	—
5 充足率 (4/3)	105.3%	107.1%	—

- ◇65歳以上人口10万人あたりの介護老人福祉施設定員数は全国一位 (H27.2)。
- ◇介護老人福祉施設に入所できる利用者は原則、要介護度3以上とされており、施設入所の差別化が図られている。
- ◇介護保険施設への入所については、居宅サービスに比べ、総費用が高くなる場合が多い。

サービス別件数の割合
(延べ件数 約147万7千件)



サービス別介護給付費の割合
(総額 約988億5千万円)



H25年度実績

課題

- 介護老人福祉施設については、現在の施設定員数に対して平成37年における見込み数が充足されている状況にはないため、計画的な施設整備が今後も必要である。県としては、地域住民が優先的に入所することが可能な地域密着型施設の整備を誘導している。
(H26の定員数とH37見込利用者数の差)
H26 2,113人→H37 2,325人 (+212人)
- 施設入所基準の変更により、これまで入所可能であった要介護1～2の方への対応が求められる。
- 今後、施設入所者の中重度化が進むことから介護職員の医療的知識の向上を図る必要がある。

現状

2 介護老人保健施設 (人)

	山形県 (H26)	庄内地域	
		H26	H37
1 老人保健施設利用者数	4,050	1,201	1,326
2 施設定員数	3,925	1,095	—
3 充足率 (2/1)	96.9%	91.2%	—

2-2 【参考】介護老人福祉施設入所申込み状況(H26.6.1 現在) (人)

	山形県	庄内地域
1 入所申込者数	8,718	2,661
2 うち在宅者	3,964	1,263
3 在宅でない者	4,754	1,398
4 3のうち介護老人保健施設 (在宅でない者との割合 4/3)	1,787 (37.6%)	563 (40.3%)

3 介護療養型医療施設 (人)

	山形県 (H26)	庄内地域	
		H26	H37
1 介護療養型医療施設利用者数	203	24	0
2 施設定員数	232	22	—
3 充足率 (2/1)	114.3%	91.7%	—

◇介護療養型医療施設については、平成29年度で廃止となる。

課題

○介護老人保健施設については、現在の施設定員数に対して平成37年における見込み数が充足されている状況にはないため、計画的な施設整備が今後も必要である。
(H26の定員数とH37見込者数の差)
H26 1,095人 → H37 1,326人 (+231人)

○介護老人保健施設は、退院後、居宅生活への復帰を目指した施設であるが、現状は、居宅生活が困難な方が、介護老人福祉施設入所までの待機施設として利用されている場合が多い。

現状

課題

○《住まい》サ高住・有料老人ホームの現状と推計
 1 サービス付高齢者向け住宅 (戸)

○サービス付き高齢者向け住宅は利用料が高額（家賃・共益費・状況把握サービス合計：月額7万円以上）となるものが多く、高齢者が入居しにくいケースがある。

	現状 (H26)	目標	
		H29	H37
山形県	1,036	1,290 (+254)	—
庄内地域	326	—	—

○有料老人ホームは、上記住宅ほどの設備要件が規定されていないため、比較的利用料が安価に設定されている。質の確保が課題となっている。※プライバシーの確保等

※()H26からの増加数

○上記の2つの住居については、民間が主体となり供給されている住宅であるため、県としては、開設事業者に対し、入居の傾向等を踏まえた需要予測に基づいた適正な整備を促す必要がある。

2 有料老人ホーム (人)

	現状 (H26)	目標	
		H29	H37
山形県	3,735	4,770 (+1,035)	—
庄内地域	852	—	—

※()H26からの増加数

現状

課題

3. 看取り
○全国の看取りの状況 (%)

	自宅	老人ホーム		自宅	老人ホーム		自宅	老人ホーム
北海道	8.7	2.3	石川県	9.4	6.5	岡山県	11.3	5.9
青森県	11.2	5.9	福井県	11.4	5.6	広島県	12.2	6.5
岩手県	12.4	4.8	山梨県	13.1	6.4	山口県	10.7	5.7
宮城県	14.7	4.6	長野県	12.7	8.8	徳島県	10	5.3
秋田県	9.3	4.6	岐阜県	12.9	5.8	香川県	13.1	6.8
山形県	11.2	7.4	静岡県	13.9	7.2	愛媛県	12.6	4.3
福島県	13.8	4.3	愛知県	12.4	5	高知県	10.9	2.5
茨城県	11.2	3.9	三重県	13.2	6.4	福岡県	9.1	3.2
栃木県	13.1	6.1	滋賀県	14.5	4.7	佐賀県	8.7	4.9
群馬県	10.7	6	京都府	14.8	5.1	長崎県	9.2	5.2
埼玉県	12	3.9	大阪府	15.2	4.3	熊本県	9.7	5.3
千葉県	15.8	3.9	兵庫県	16.4	6.3	大分県	8.4	7.6
東京都	16.7	5.6	奈良県	16	5.2	宮崎県	8.9	6.8
神奈川県	15.5	6.4	和歌山県	13.2	6.1	鹿児島県	9	4.7
新潟県	11.7	7.6	鳥取県	12.5	8.7	沖縄県	13.3	4.3
富山県	9.2	4.7	島根県	10.8	8.7	全国	12.9	5.3

○在宅での看取り状況

	自宅	老人ホーム
鶴岡市	11.5%	5.2%
三川町	14.2%	17.5%
酒田市	13.3%	8.7%
庄内町	16.2%	7.1%
遊佐町	8.7%	7.6%

全国：平成25年人口動態調査 山形県：平成25年保健福祉統計年報

○山形県での看取りの状況は、自宅の数値では11.2と全国の12.9を下回っている。在宅での見取りは、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県等、都市部の府県に高い傾向が見られる。
○看取りを実施している診療所数、実施数の人口10万人比は山形県、全国に比べ高い。
○市町村によって大きな差があることから、在宅看取りの普及にむけ、周知・啓発を図っていくことが必要である。

現状

課題

○在宅看取りを実施している診療所（平成23年度医療施設調査による全国比較）

	庄内地域	山形県	全国
診療所数	18	43	3,280
（10万人あたり）	6.2	3.7	2.6
実施件数	26	61	5,574
（10万人あたり）	8.9	5.3	4.4

○全国平均を100とした場合の看取り実施状況（H25）

	山形県	村山	最上	置賜	庄内
ターミナルケア提供	75.3	58.5	86.0	31.5	134.2
看取り	75.1	58.4	107.0	38.5	122.3

National Database による年齢調整標準化レセプト出現比

4. 急変時の対応

○往診を実施している診療所
（平成23年度医療施設調査による全国比較）

	庄内地域	山形県	全国
診療所数	91	287	24,038
（10万人あたり）	31.2	24.7	18.8
実施件数	865	2,248	187,288
（10万人あたり）	296.7	193.6	146.5

○全国平均を100とした場合の往診実施状況（H25）

	山形県	村山	最上	置賜	庄内
往診	115.1	111.5	21.5	103.8	157.4
緊急往診	89.7	86.0	51.5	42.5	142.9

National Database による年齢調整標準化レセプト出現比

○往診を実施している診療所数、実施数とも全県、全国に比べ高い。

○管内診療所の37.8%（※1）で往診が実施されているが、24時間365日対応が要件となっている在宅療養支援診療所の届出数は、往診を実施している診療所数の38.5%（※2）となっている。

○24時間365日の往診に対応できる医療機関（複数の医療機関の連携も含む）を増やしていく必要がある。

※1 「往診を実施している診療所」診療所数91
／P1「1. 在宅療養支援診療所の施設基準届出状況」診療所数241
※2 P1「1. 在宅療養支援診療所の施設基準届出状況」届出数35
／「往診を実施している診療所」診療所数91

現状	課題
<p>5. これまでの取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇多職種による在宅医療推進体制整備に向けた検討会 ◇医療関係団体の在宅医療への取り組みの支援 (歯科医師会・看護協会・作業療法士会・栄養士会・薬剤師会) ◇医療・介護の連携(市町・医師会・病院) ◇看取りの研修会(介護施設) ◇住民への啓発・公開講座(医師会・栄養士会・薬剤師会) 	<ul style="list-style-type: none"> ○目標を設定し、成果が見えるような取り組みに移行していく必要がある。 ○在宅医療の更なる普及に向け、引き続き住民への啓発を実施していく必要がある。